

◆ランチョンセミナー 原稿

1. タイトル

CRDS 技術を用いた安定同位体比分析装置、温室効果ガス測定装置のご紹介

2. 講演者（氏名および所属）

松宮宏幸/三洋貿易株式会社 科学機器事業部

3. 要旨（英語、日本語どちらでも結構です）

地球化学で広く利用されている Picarro 社の安定同位体比分析装置、温室効果ガス測定装置を紹介します。Picarro 社の温室効果ガス測定装置は、可搬型でリアルタイムに大気中の一酸化炭素 (CO)、二酸化炭素 (CO₂)、メタン (CH₄)、一酸化二窒素 (N₂O)、アンモニア (NH₃) 等を ppb の高感度で測定可能なガスモニターです。また、安定同位体比分析装置は、水や大気中の $\delta 18\text{O}$ や $\delta 17\text{O}$ 、大気中の $\delta 13\text{C}$ や $\delta 15\text{N}$ といった安定同位体比を高感度で測定可能な可搬型機器です。